

2010年度

科目名	障害児の音楽療法		
担当教員	植條 勝子		
配当	教福3	コード	52430
開期	前期	講時	金曜日2限
単位数			2
授業テーマ	音楽療法		
目的と概要	障害児の音楽療法に必要な理論と技術を身につけます。音楽が障害児にどのように作用するのか、その特性や効果を実践例をとおして理解します。子どものその場の瞬間の気持ちを敏感に捉えて対応する能力を養うために、簡易楽器を使って自己表現や即興演奏などを少人数のグループに分かれて実習します。また本学で週一回実施している音楽療法を見学して、直接障害児と触れ合い、その実態を把握して理論と結びつけます。		
成績評価法	レポート(60%) 講義時の課題発表(20%) 平常点(20%)		
テキスト			
参考書	標準音楽療法入門(上)理論編/日野原重明監修/篠田知璋編/春秋社 標準音楽療法入門(下)実践編/日野原重明監修/篠田知璋編/春秋社		
履修に当たっての注意・助言			
講義計画			
第1回 音楽療法に関する意識調査 音楽療法の定義 第2回 音楽の歴史との関連 アメリカ・イギリスにおける歴史と日本の現状 第3回 音楽能力自己診断 第4回 音楽の特性と音楽療法 第5回 心理的発達と音楽的発達 第6回 実践分析(1) 第7回 実践分析(2) 第8回 簡易楽器による自己表現、即興演奏(グループ別) 第9回 簡易楽器による自己表現、即興演奏(グループ別) 第10回 障害と音楽 第11回 セッションの構造(1) 第12回 セッションの構造(2) 第13回 音楽療法の実践に向けて(診断、音楽技法) 第14回 音楽療法の実践に向けて(行動観察、評価) 第15回 まとめ			